

2011年10月26日～10月29日 ACAP西日本支部

大阪府高槻市主催 平成23年度 高槻市消費者のひろば展 報告



たくさんのブースが出展



ACAP コーナー & 手回し発電機体験



【実施日】2011年10月26日（水）～10月29日（土）

【主催】高槻市

高槻市消費者団体連絡会

（大阪府計量検定所共催）

【実施場所】高槻市総合市民交流センター

【企画】高槻市立消費生活センター

【参加団体】ACAP、エコロジーand ドリーム、大阪友の会高月方面・芥川清水方面、高槻友の会野の花グループ、すみれ、高槻市食精勝介山推進協議会
如是第二生活学校、高槻市消費者団体連絡会、大阪府計量検定所

【開催内容】

高槻市では「これで良いのか、今の暮らし」をメインテーマに、第16回消費者のひろば展を開催した。会場では、ACAPコーナーのほか、「食糧・農業・林業を考える」「よりよい生活は“段取り”から」など消費者団体の活動紹介コーナーや計量展、クイズ、健康と食に関する講演会といった盛り沢山のイベントが催された。4日間の来場者数は展示に351名、講座に205名と、昨年度を100名以上も上回る盛況ぶりであった。後日、ケーブルTVのジェイコムチャンネル「街かどほっとらいん」で開催の様子が放映された。

ACAPコーナーでは、消費者啓発資料の展示と手回し発電機体験を実施、クイズでは景品提供を行った。消費者センターの所長、職員の皆様がクイズの参加者に景品を手渡す際、

ACAP からの協賛であることを積極的に説明いただき、啓発資料の配布にもご協力いただいた。結果として、高槻市民、各種団体の皆様への ACAP 認知度アップに貢献できた展示となった。

高槻市立消費生活センターでは今年 6 月に ACAP 消費者啓発資料常設展示コーナーがオープンし、啓発資料とともに、お客様の声の活用を紹介する場として展開している。今後も継続した消費者啓発の推進に役立てるよう情報提供していきたい。

今村 充（西日本支部 啓発・交流部会理事 北大阪地区担当／丸大食品）